

活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：西部地区JAイチゴ研究会のほ場巡回と検討会に参加しました

日時：令和8年6月25日（木）

場所：静岡県西部地域いちごほ場



↑ JA掛川市管内生産者ほ場



↑ JA遠州中央生産者ほ場

令和8年6月25日（木）に開催された、西部地区JAイチゴ研究会のほ場巡回と検討会に参加しました。

今回は、イチゴ生産者と西部地区のJA職員、農林技術研究所職員、中遠農林、西部農林の職員が参加しました。

ほ場巡回では、JA掛川市管内とJA遠州中央管内にて「静岡16号」を栽培している2名の生産者の育苗ハウスを視察しました。

どちらのほ場も病害などの大きな問題もなく、順調に育苗が行われていました。

巡回後には、JA遠州中央袋井営農センターにて、「静岡16号」の実証栽培をしている生産者からの現状の課題や疑問に対し、研究所職員とコンサルが回答する検討会が行われました。

「静岡16号」は、従来品種以上に肥料を必要とするため、ランナーを確保するためにECを上げることや施肥量を増やすこと、ランナー焼けの障害を抑制するために遮光・遮熱管理を徹底することなどが再確認されました。

西部農林管内の「静岡16号」の実証栽培生産者に対しても、今回の注意点を周知する活動を行っていきます。